LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

University of St. La Salle
BACOLOD

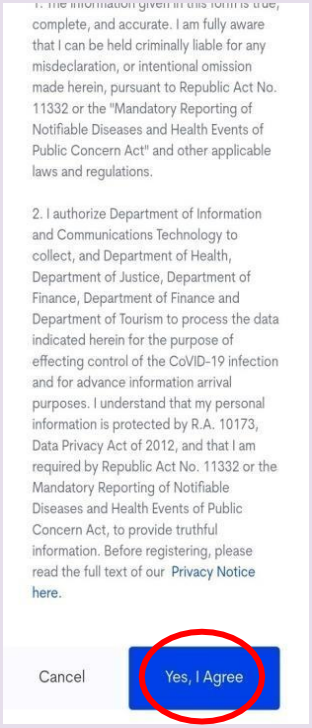
LSLC
留学ガイドブック

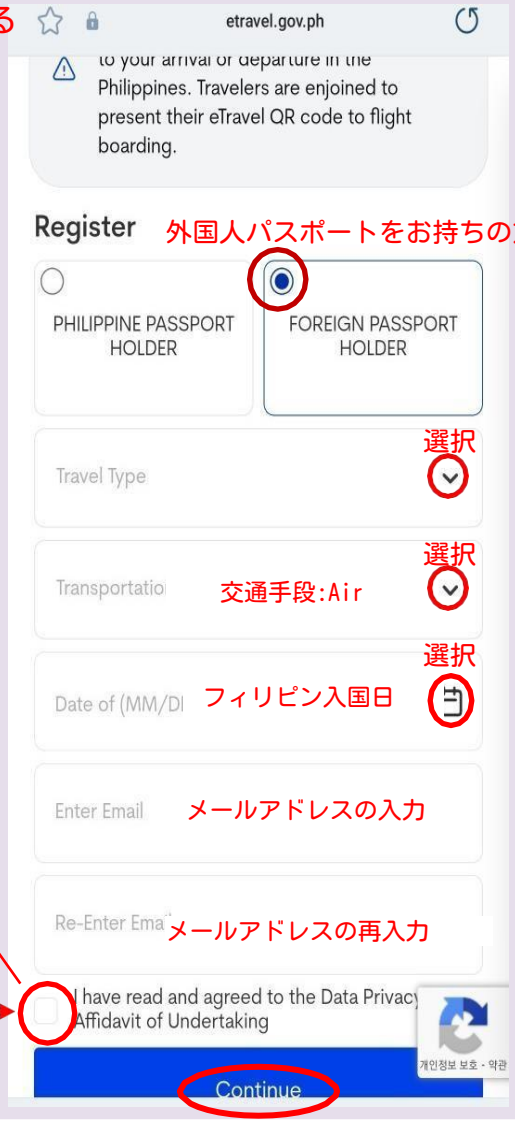
e-TRAVEL CARD

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

1. e-TRAVEL CARDの登録手順（スマートフォンで https://etravel.gov.ph/にアクセス）

1). 登録および個人情報収集に同意する





個人情報収集同意ボックスにチェック

2). 個人情報入力

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

3) 日本の住所を入力

eTravel

STEP 2 of 6

Fill up your Address information, let's get started!

Permanent Country of Residence

Country
国：Japan

House No./Bldg./City/State/Province
日本の英文住所

※参考
住所を英語表記に簡単変換 － 君に届け！
https://kimini.jp/

Address Line 2 (Optional)

Next

Previous

4). 航空会社の情報入力

Travel Details - Philippine Arrival (via AIR)

Date of arrival (MM/DD/YYYY)
フィリピン入国日

選択
Country Of Origin
出発地：Japan

選択
Purpose Of Travel
旅行目的：
Holiday/Pleasure/Vacation

選択
Traveller Type
旅行者タイプ：AIRCRAFT PASSENGER

選択
Name Of Airline
航空会社名：Philippine Airlineなど

Special Flight?

選択
Flight Number
便名

Notice: Please fill in the correct flight number in your scheduled travel. Relative to the NAIA Airport Terminal reassignments of airline companies, please disregard the auto-fill detail of the airport terminal based on your declared flight number.

選択
Airport Of Arrival
到着空港：Ninoy Aquino International Airport 1 など

Seat/Bed Number(Optional)

Next

5.）フィリピン国内の目的地情報入力

Destination Upon Arrival in the Philippines

Hotel/Resort　Residence　Transit

Same as Permanent Country of Residence

選択
State/Province
地域：Negros Occidental

選択
City/Municipality
都市：City oF Bacolod

House No./Bldg./Street/Airbnb
LSLC DORM. COR. 17&18 ST.

Contact Information
現地電話番号：0918 945 7034

Place the correct Philippine Mobile Number or Landline/Hotel Contact Number

Next

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

6）ワクチン接種の有無の確認

Health Declaration

Are you FULLY Vaccinated against COVID-19 (SARS CoV-2)?

(●) Yes ( ) No　コロナワクチン2回目以上の接種完了時

NOTE: FULLY Vaccinated- Must have received the 2nd dose in a 2-dose series or a single dose COVID-19 vaccine more than fourteen (14) days prior to the date and time of departure from the country of origin/port of embarkation.

過去30日間で訪問した国を入力

Country(ies) worked, visited and transited in the last 30 days (optional)

ある場合のみ入力　Add

コロナまたはサル痘関連事項

History of exposure to known probable and/or confirmed Covid-19 case 14 days before the onset of signs and symptoms? Or if asymptomatic, 14 days before swabbing or specimen collection? Or any knowledge of being expose to a person diagnosed with monkeypox?

( ) Yes (●) No

過去30日以内に体調を崩したことがない場合は　NO

Have you been sick in the past 30 days?

( ) Yes (●) No

Next

7）入力情報の再確認後、Submitを選択

Summary

Please confirm and submit your details

Personal Profile

First Name
HANAKO

Middle Name
N/A

Last Name
YAMADA

Suffix
N/A

Passport Number
M85087488

Sex
MALE

Date of Birth
October 01, 1981

Country of Birth
Japan

Occupation
Student/Minor

Country(ies) worked, visited and transited in the las
days (optional)

Country
N/A

History of exposure to known probable and/or confirmed Covid-
case 14 days before the onset of signs and symptoms? Or if
asymptomatic, 14 days before swabbing or specimen collection?
any knowledge of being expose to a person diagnosed with
monkeypox?
NO

Have you been sick in the past 30 days?
NO

Symptoms
N/A

Submit

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

QRコードのスクリーンショット

※再確認が必要

e-travel　card　登録は出発の72時間前から可能です。

8）e-travel card 登録完了後

1. 登録が完了したら、左のようにQRコードをスクリーンショットし、フィリピン入国時に使用できるようにします。

   ※必ずスクリーンショットで撮って保存しておいてください。 万が一見つからない場合は、最初から再登録してください。

2. フィリピンの入国手続きの際にこのQRコードを常時表示できるように、必ず携帯電話のバッテリーを十分に確保してください。

出国案内

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

空港出発

空港到着

各空港に到着します

手続き・手荷物預かり

搭乗券と荷物タグを受け取ります

手荷物検査及び
セキュリティーチェック
所持品/危険物所持検査を受けます

出国審査

パスポートを提出して出国審査を受けます。

待機・搭乗

搭乗口と搭乗時間を確認後、搭乗します。

［受託手荷物］［機内持ち込み手荷物］

- 各航空会社ウェブサイトなどで事前にご確認ください。
- 無料手荷物許容量を超える超過手荷物をお持ちの場合は現地にて超過手荷物料金を支払わなければなりません。

［機内持ち込み禁止品の一例］

- ナイフ、はさみ、爪切り、乾電池、ジェル及び規定サイズ(100ml)以上の全ての液体類など。
- その他禁止品については、各航空会社ウェブサイトなどで事前にご確認ください。

［受託手荷物不可品の一例］

- ライター（小型かつ携帯型のものいずれか1個は可とする場合あり）、携帯電話のバッテリー・モバイルバッテリー 、花火・クラッカーなど。

※ 液体類機内持ち込み可能な場合 - 100ml容器の使用、さらにジップロックで密封する必要あり。(ex. スキン、ローションなど)

- その他不可品については、各航空会社ウェブサイトなどで事前にご確認ください。

［注 意］

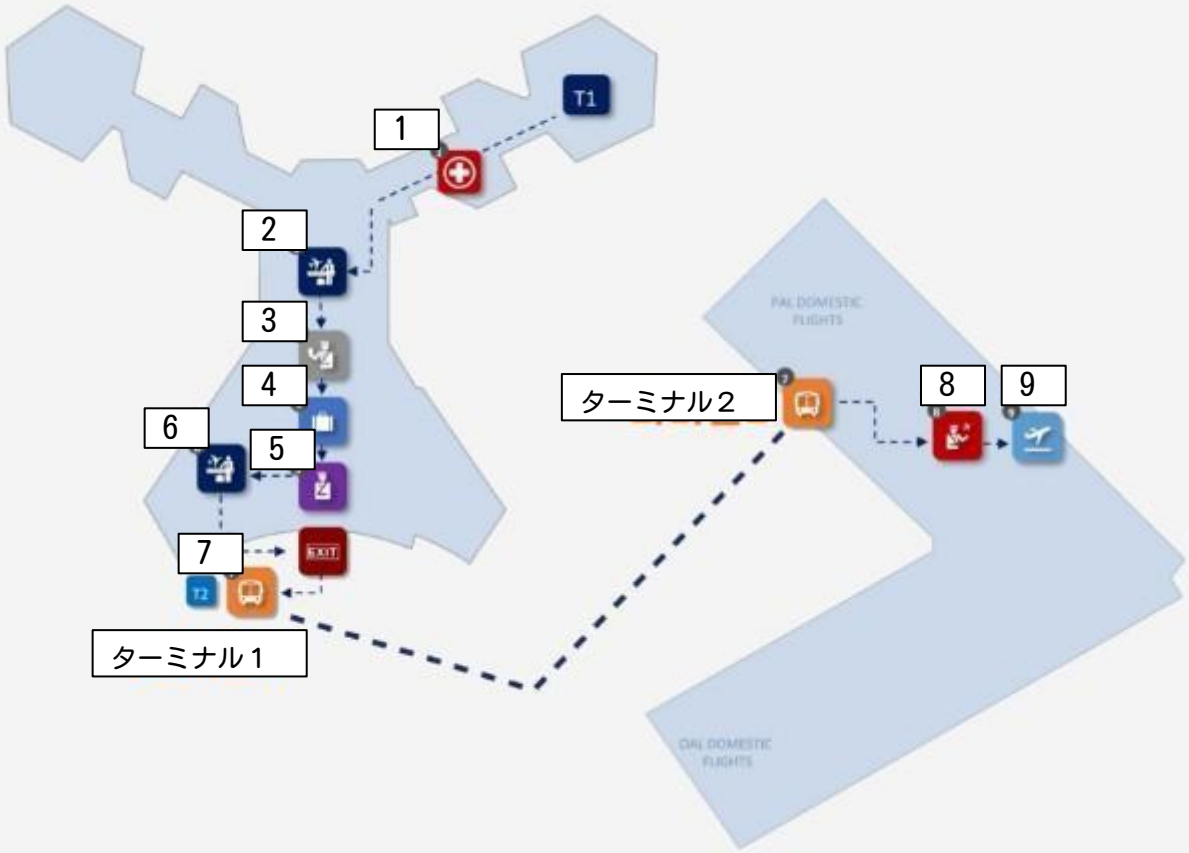
- 荷物の形が似ている場合、取り違いがないように自分の荷物だと分かるようなものを表示する。（ハンカチ、リボンなど）
- 荷物チェックインの際、他人の物を絶対に代理で運ばない。（違法なものなどがある、例えば麻薬など。）
- 荷物の重量は必ず規定を守って準備する。超過時は追加費用自己負担。

入国案内

【フィリピン航空 】

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

マニラ空港ターミナル１到着後
ターミナル２から国内線に乗り換える場合



マニラ空港ターミナル1到着後
1. eTravel登録の有無を確認する
2. 搭乗デスク-該当事項なし通過
3. フィリピン移民局の入国審査
4. 荷物検索
5. 税関審査(申告項目がある場合のみ税関申告書を提出)
6. 荷物預かり-荷物支援デスク（baggage assistance desk）-ここに荷物を預け、バコロドに到着後荷物を探してください。
7. ターミナル2へ移動-シャトルバスに乗車(建物の外に出て2階左側に乗り場あり)
8. ターミナル2に到着後、空港保安検査。(パスポートと搭乗券の検査)
9. 搭乗口(Boarding Gateに移動後、国内線に搭乗)

入国案内（写真）

マニラ到着後

マニラ到着
E-Travel
検査

入国管理局の
入国審査

手荷物を探す

Baggage assistance
couterに荷物を預ける

シャトルバス
待機場所

ターミナル2へ
移動

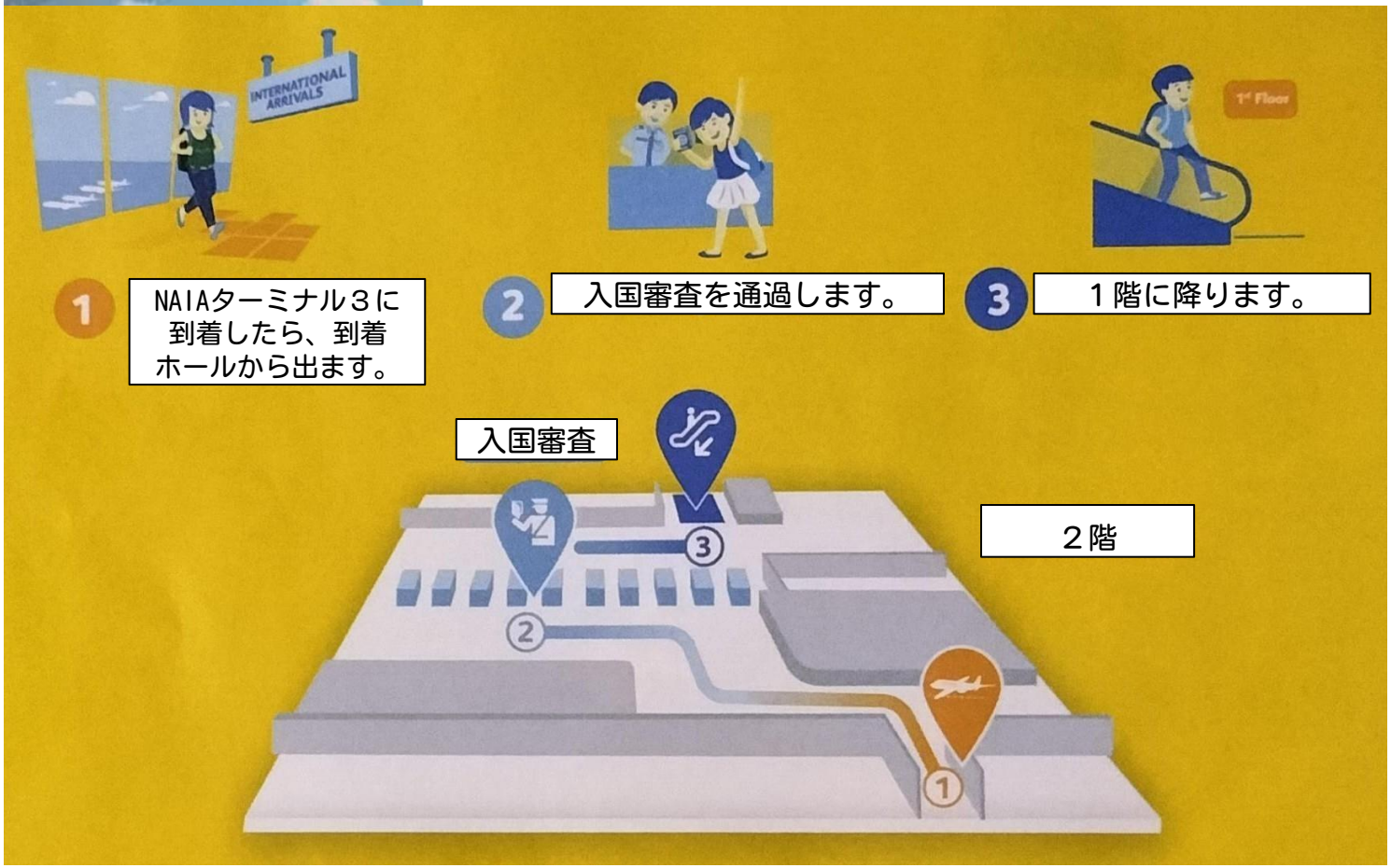
ターミナル2到着
保安検査

搭乗口へ移動
国内線に搭乗

入国案内

【 セブパシフィック 】

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER



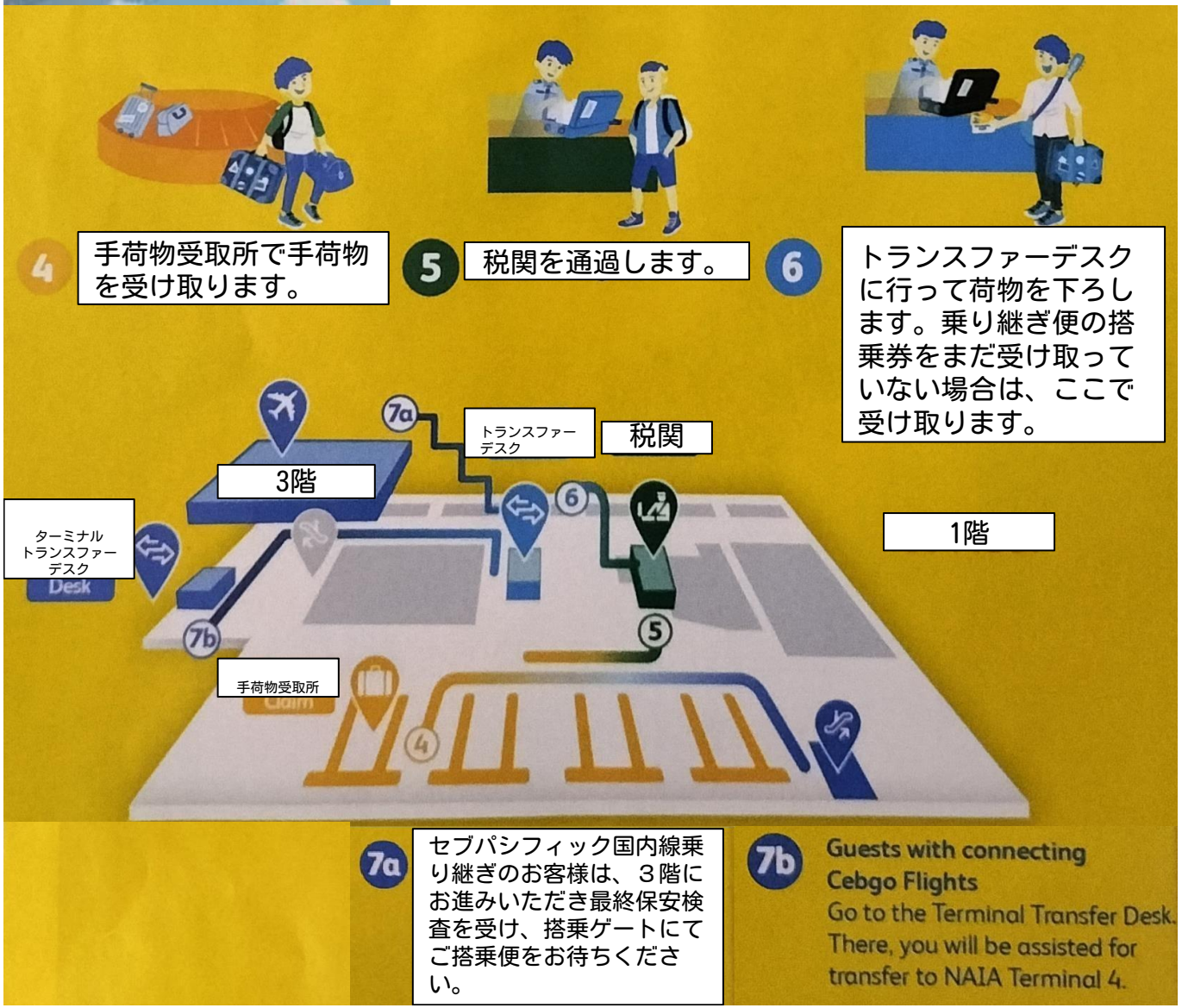
マニラ空港

1. ターミナル 3(NAIA)到着後、入国口から出ます。
2. フィリピン入国管理（入国審査）
3. 1階へ移動

入国案内

【 セブパシフィック 】

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER



マニラ空港

4. 荷物を探す

5. 税関審査(申告項目がある場合のみ税関申告書を提出)

6. 荷物預かり・荷物サポートデスク（Domestic TransFer Desk）
-ここで荷物を預けて、バコロドに到着して荷物を受け取ることができます。

7. 3階へ移動して最終保安検査を受け、国内線に搭乗します。

入国案内

バコロド到着

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

バコロドに到着した荷物を探します。

空港を出て右側にある横断歩道を渡り、送迎担当者の元へ。

送迎担当者の引率で寮に移動します。

LSLC到着！
寮に到着し、部屋割り当ての後、荷物の整理をします。

スケジュール
▸ オリエンテーション - 学校規則・生活情報案内、書類作成
▸ クラス編成試験(level test) - TOEICテスト+個別インタビュー
▸ 英語名作成 -（ex. Tom, Steve, Jenny, Amy など）
▸ キャンパス見学 - ラサール大学見学
▸ 市内観光 - バコロド市内見学（ラグーンパーク、SMショッピングモール）

出国前の準備

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

パスポート	パスポートの有効期限は少なくとも6ヶ月以上残っている必要があります。
航空券	便名と出入国日の再確認をしてください。
写真	5cm×5cm 証明写真２枚（白い背景）
医薬品	総合風邪薬、正露丸、持病薬（念の為、英文の処方箋も持参すると良いです。）
Aタイププラグ	プラグの形は日本のものと同じです。ただしフィリピンの電圧は220Vで違うため、日本のドライヤー・ヘアアイロン、充電器（ただし、100V～240Vまで対応しているものはOK）などはそのまま使うことはできません。現地にて購入するか、変圧器を使用してください。

外出服装 大学内服装	基本外出する際は夏服で大丈夫ですが、授業を受ける大学内では、ショートパンツ、ダメージジーンズ、ミニスカート、ノースリーブ、スリッパなどの着用は禁止されているため長いズボンと靴の用意もお願いします。
寮内服装	夏用半袖、半ズボンなど。 教室内のエアコンが強く寒い場合もあるので長袖も持参すると良いです。
下着＆靴下	十分ご用意ください。
バスアメニティ	トイレットペーパー、タオル、歯ブラシ、歯磨き粉、石鹸、シャンプー、リンス、カミソリ、化粧品など。
夏用品	水着、ゴーグル、サングラス、日焼け止め、帽子、日傘など。
メガネ＆コンタクトレンズ（該当者）	メガネ、コンタクトレンズ、洗浄液など。
その他	目覚まし時計、南京錠など
辞書	英日/英英/日英。できれば電子辞書が実用的です。
筆記用具	授業の移動時に使うバッグ、参考書、ノート、筆箱、ペンなど。

フィリピンについて

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

フィリピンの国旗は1898年Mrs.Marcela Agoncilloによって制作。米・スペイン戦争当時、香港でフィリピン独立運動を展開していたアギナルド将軍の愛国連合によって採用。三角形の黄色い太陽は自由を意味し、その8本の光はスペインに対して最初に蜂起した8つの州を意味する。三つの星はフィリピンを大きく分けた（Luzon、Minda nao Visayas）を指し、白は平等、青は平和、誠実さ、正義、そして赤は愛国心と勇気を象徴している。

独立国家 ： スペイン(333年)、アメリカ(42年)、日本(4年)、アメリカ(2年)から1946年7月4日独立、7107の島からなる国。	
首都	メトロマニラ / 1人当たりGDP ： $ 3,572（2021年基準）/ 世界国土面積フィリピン73位（日本63位）
主要都市	マニラ（ルソン地域）、セブ（ビサヤ地域）、ダバオ（ミンダナオ島地域）
民族	マレー人、中国人、イスラム教徒など100以上の少数民族で構成されている。
宗教	カトリック(83%)，キリスト教(9%) / イスラム教(5%)
言語	フィリピン語、英語公用語(世界3位の英語使用国)
時差	[UTC+8] 日本より1時間遅れ
ショッピング	ショッピングモール、デパート、大型マーケットは10am～8pm、ATM 24H
電圧・プラグ	220V。日本と同じAタイッププラグ使用。
気候	3月～5月乾季(平均22～35度) / 6月～10月雨季(平均22～30度) / 10月～2月(平均22～28度)
主な産業	1次産業の農業(5大輸出品：砂糖、パイナップル、マニラサム、コプラ、レンコン) / 観光産業(セブ地域のビサヤに集中)
菊の花	サンパギータ 1933～1935年当時のアメリカ総督Frank Murphyによって指定された。白色の花びらから出るアカシアの香りが上品なこの花の意味は愛。
シンボル動物	カラバウ（水牛）
政府	民主共和国(アジア初の民族主義革命国家)
人口	1億903万5,343人（2020年フィリピン国勢調査）/人口密度世界23位(日本28位)
入国	有効期間6ヶ月以上のパスポート / 30日間ビザなし入国可能対象国 / 無事者ビザで最大1年間滞在可能 / 往復航空券を持っていること / 入国時に往復航空券の所持
地理	アジアの東南アジアに位置する国(台湾、ベトナム、インドネシアの東に位置する群島)
通貨	ペソ(Peso:PHP) 1peso = 約2.7円（2024年2月現在）
両替	高額のドルで外貨両替所利用と国際デビットカードを用意する。
食べ物	鶏や豚の肉と様々な魚介類と熱帯地方の果物が主な食べ物です。

バコロドについて

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

Bacolod	最も住みやすい都市1位に選ばれました。（2008年フィリピン政府「国民生活満足度調査）
地理	フィリピンで4番目に大きいネグロス島(面積1万3,680㎢、人口約317万人)に位置。
気候	温暖な気候。 乾季と雨季に分かれている。（平均23～33度）
主な観光	ボラカイ、ボホール、ラクワン、ジュマボ、ドゥマゲティ、マンブカルなど。
インターネット	日本に比べるとやや遅い。通常のネットサーフィンが可能 / 寮にWi-Fiを設置。学校内のコンピューター室に専用線が設置されています。
交通	タクシー（Grab）、ジプニー、トライシクル、バイク、船
祭り	マスカラフェスティバル(毎年10月第1週約10日間)

- フィリピン・ネグロスオクシデンタル州の州都。
- 計画都市として建設された優秀な住居環境
- 治安状態及び学習環境に優れている。
- フィリピン最大の砂糖生産地
- 外国人に非常に好意的
- 熱帯海洋性気候

生活案内-①

◆　携帯電話の使用方法

日本のスマートフォンをフィリピン国内用として利用可能

1. スマートフォンの背面または側面にあるU-SIM CARDを外す。
2. フィリピンでSIM　CARDを購入し、挿入する。(110円で購入可能)
   -> 新しいフィリピン番号の生成。例. 0999-123-4567
3. フィリピンSIM　CARDを入れるとすぐに受信可能。
4. ただし、電話をかけるためには別途プリペイド電話カードを購入。チャージ後使用可能
   ※SIM CARD、プリペイド電話カード以外の追加費用はありません。
   日本に電話をかける場合、国際電話カードを利用する方が料金が安く、周辺のお店で購入可能。

◆　タブレットPCまたはノートパソコン

①無線インターネットを使う(wi-Fi)
無線インターネットをサポートする場所で使用可能です。
(LSLC寮内のラウンジまたは休憩室で無料Wi-Fiが利用可能です。)

② 4G、5Gでインターネットを利用する
国内通信会社のデータ料金は海外でも適用されます。

◆　国際郵便のご案内

国際郵便を送るときは、郵便局EMS、DHL、FEDEXなどの国際小包配送業者を利用します。
学生名、学生番号を書いて送り、小包が到着すると学生にメールが届きます。学生が直接郵便局に荷物証明書を持参し、小包を受け取りに行きます。
関税がなければ110円(約40ペソ)程度、関税がかかる場合は荷物の20%程度を支払います。
ex) LSLC Dorm, Corner 17th & 18th Streets, Brgy. 5, Bacolod City,
Negros Occidental 6100　HONG GIL DONG　0918-123-4567

＃請求書番号を確認して位置追跡してみるのが便利です。
＃注意事項：電化製品(電化製品など)、化粧品、医薬品などは関税が課される場合があります。

生活案内-②

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

ジープニー JEEPNEY

最もポピュラーな交通手段です。決まった路線・路線があり、近距離の利用に便利です。料金は、10ペソ程度。 長距離はバスを利用します。
ジプニーを利用する際は、荷物持ち込みの際は、特に注意が必要です。

タクシー TAXI

研修生が最も多く利用する公共交通機関です。タクシーを利用する際は、事前にメーターを確認してください。また、乗車前に料金が分かる配車アプリ【Grab】 の使用を推奨します。
＃利用前には必ず金額を確認してから乗車してください。 単位が大きいペソは、お釣りがないと言われることがあります。無いとして返されない場合があります。

トライシクル TRICYCLE

周囲でよく見かける短距離移動用です。基本的にオートバイタイプが多く、稀に自転車タイプもあります。
＃価格を事前に交渉することをお勧めします。

ペソ PESO

フィリピンの通貨単位はペソ(Peso)です。

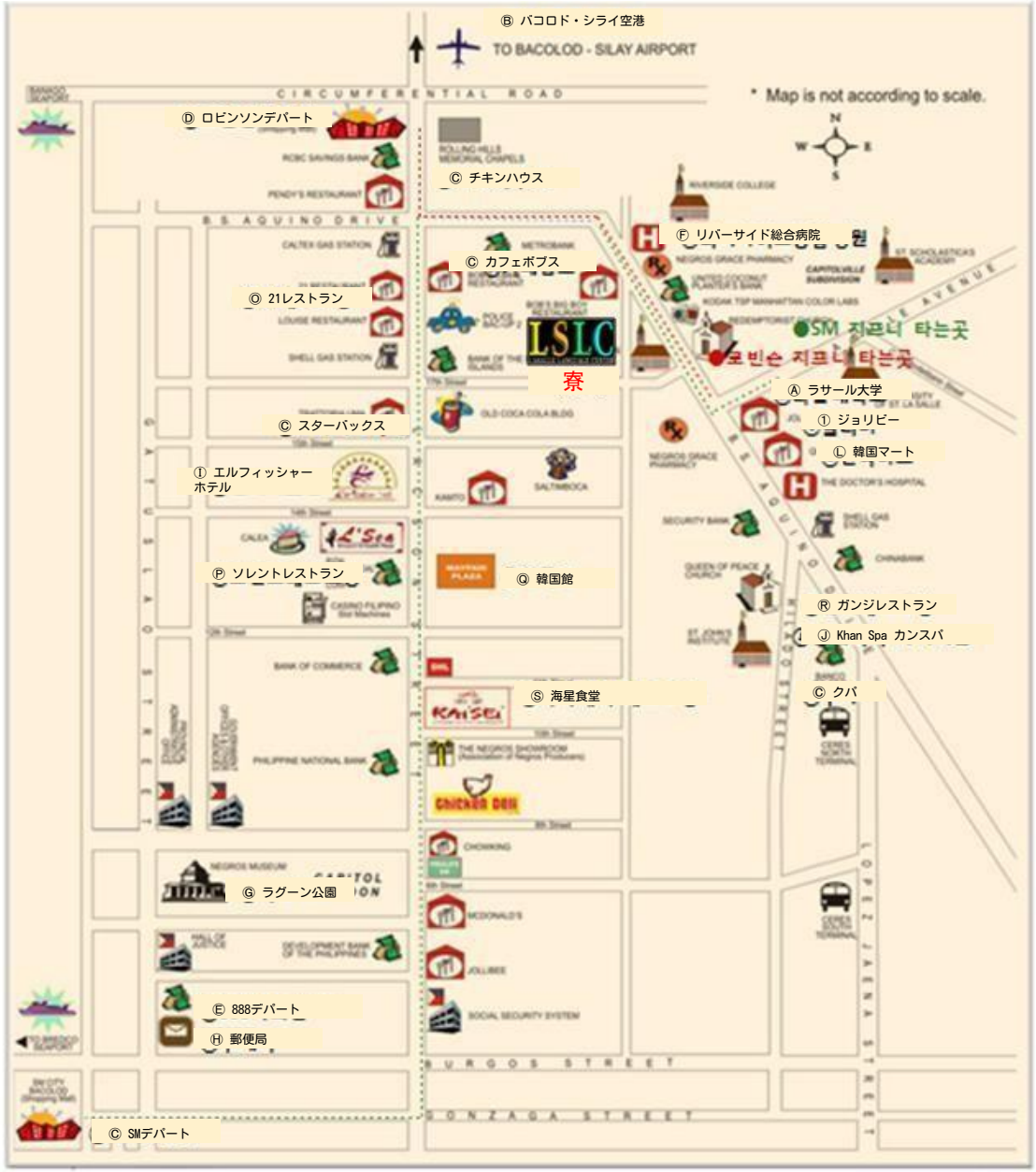
1ペソ＝約2.7円程度

US 1$=約56ペソ程度

(2024年2月現在、レート変動)

#新券と旧券の絵と形が異なる場合があります。

生活案内-③



#主な利用場所

Ⓐ ラサール大学
Ⓑ バコロド・シライ空港 – ラサール大学から車で30分の距離にある空港。
Ⓒ SMデパート – バコロドで最も大きな規模のデパート。
Ⓓ ロビンソンデパート – 寮に一番近いデパート。
Ⓔ 888デパート – チャイナタウンのデパート
Ⓕ リバーサイド総合病院 – 寮から5分の距離にある病院。
Ⓖ ラグーン公園 – 寮から10分の距離にある公園。
Ⓗ 郵便局 – バコールロード郵便局
Ⓘ エルフィッシャーホテル – バコロド高級ホテル
Ⓙ Khan Spa カンスパ – 寮の近くにあるマッサージサロン

バコロドのグルメ

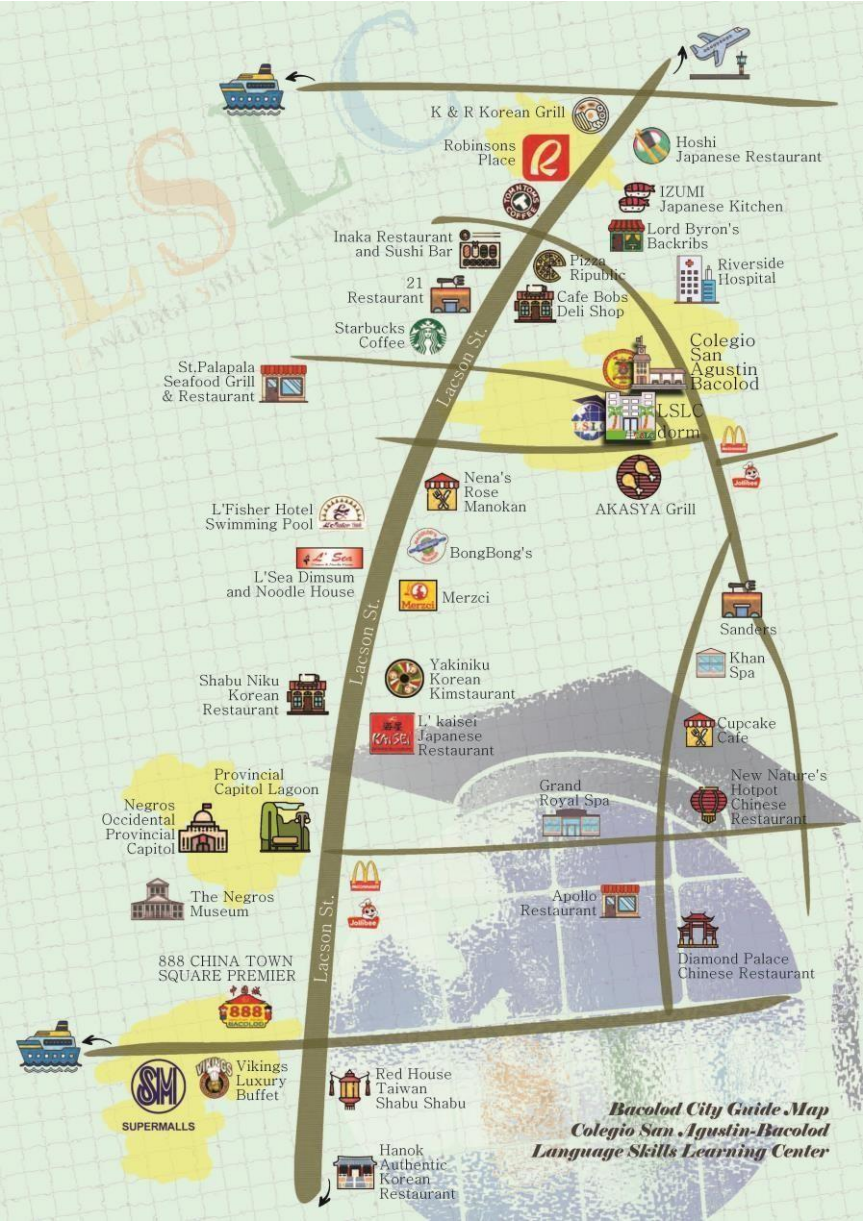
Ⓒ チキンハウス – スペアリブ
Ⓛ 韓国マート – ラーメン+海苔巻き
Ⓒ カフェボブス – アメリカーノ
Ⓒ スターバックス – アメリカーノ
Ⓞ 21レストラン – ペッパーステーキ
Ⓟ ソレントレストラン – カルボナーラ
Ⓠ 韓国館 – 味噌チゲ
Ⓡ ガンジレストラン – トッポッキ
Ⓢ 海星食堂 – 天ぷらうどん
① ジョリビー – ダブルチーズバーガー
Ⓒ クパ – バナナコーヒー

#ジプニー路線(寮-ショッピングモール)

------ 寮 – SMデパート
------ 寮 – ロビンソンデパート

生活案内-④

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER



生活案内-⑤

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

◆ 食事
- 寮では、1日3食が決まった時間に提供されます。
- 食事時間 ： 月曜から金曜日 朝食(7:00-8:30) 昼食(11:40-13:00) 夕食(5:40-7:00)
  土日・祝日 朝食(7:30-9:00) 昼食(12:00-13:00) 夕食(6:00-7:00)

◆ 清掃・洗濯
① 清掃：週3回定期的に実施し、快適な環境を維持します。
② 洗濯：週2回行います。（ただし下着、靴は出せません。各自で洗濯をお願いします。）
ⓐ 洗濯物チェックリスト作成（寮カウンターにあります。）
ⓑ 洗濯カゴ回収（洗濯物とチェックリストをカゴに入れ、部屋の外に置く。）及び洗濯
ⓒ 乾燥後、氏名・番号ごとに伝達
ベッドシーツ、ベットカバー、フロアタオルは2週間ごとに交換。
集団で洗濯を行うため、衣服の色落ちや変色が発生する可能性があり、その場合と衣服の外側の内容物の紛失については補償できません。

◆ 身の回り品
- トイレットペーパー、タオル、石鹸、歯磨き粉、歯ブラシなどは各自で用意する必要があります。
- 消耗品は地元のお店で購入することができます。

◆ 電気代 / 水道代
- 電気代の請求書は、月の初めに各個人に渡されます。（ルームメイトがいる場合は人数で割った後の金額。）
- 水道代は、学校に到着後、現地で最初に支払います。

◆ デポジット（保証金）
- 寮に入居する際、すべての学生は50ドル(または2,500ペソ)のデポジットが必要です。
  #期間終了時、寮の物品の紛失・破損については、実費のみ差し引かれ、残りの保証金は返金されます。異常がなければ100%返金されます。

◆ 電化製品使用
- 寮のカウンターにある電話機をご利用ください。
- 国際電話利用時は、国際電話専用カード(プリペイドカード、ポストペイドカードなど)を利用します。

生活案内-⑥

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

◆ 週末外泊規定
①平日の外泊はできません。
②週末の場合、学校/保護者の許可を得た後、寮事務所に備え付けの外泊票(誓約書)を記入し、出かける週の水曜日12時までに申請し、それ以降の申請はできません。
＃万が一、無断で外泊した場合、宿泊期間中の外出禁止と警告書を発行します。

◆ 夜間に薬が必要な場合
- 夕方6時以降に薬が必要な学生は、寮の事務室または夜間のマネージャーを訪れ、必要な処置を受けることができます。

◆ 消毒の実施
- 毎月定期的に消毒を実施しています。学生への影響を極力避けるため、平日の授業がある時間を利用して消毒を行いますが、多少の薬品の匂いがする場合がありますのでご了承ください。

◆ 交通秩序の遵守
- 登下校時や外出・外泊などの外部活動中は、安全のために交通秩序を守らなければなりません。横断歩道以外を横断する場合、交通事故の危険性があり、警察に見つかると100ペソの罰金を科せられることがあります。日本との違いがある交通文化などを念頭に置き、常に注意する必要があります。

◆ 私物保管の徹底
- 財布や現金、電子辞書、手札、腕時計、デジカメ、ノートパソコンなど、個人所持品の保管を徹底してください。
＃ 現金は現地で通帳を作って保管、貴重品はスーツケースに鍵をかけて保管を推奨します。
＃ LSLCは、寮内のいかなる所持品の紛失についても責任を負いません。

お金の両替と引き出し

＊ 外貨両替

★ 個人的なお小遣いの準備　　（お小遣い＋現地発生費用＝約8～12万円程度 ）

1. 日本円 -> フィリピンペソ
2. 日本円 -> 米ドル($) -> フィリピンペソ ： 日本で米ドルを準備し、フィリピンで再びペソに両替します。

＊ 現地でのお小遣い引き落とし － 国際デビットカードまたはクレジットカードのキャッシング使用

✔ Visaデビット機能付きキャッシュカードは海外でも使用可能です。
✔ 引き出しが可能なカードであることを必ず確認。(Plus、Cirrusなど)
✔ 出金手数料 約500～1000円

＊ 参考 ： ATMの利用方法(日本国内ATMと基本的に同じ)

①カードを入れます。

②パスワード(PIN NO.)を押します。

③出金(Withdrawal)選択

【その他必要に応じて － 入金(Deposit)入金時に使用/送金(TransFer)/預金残高(Balance or Statements)】

④口座(Account)選択(Saving口座を選択、クレジットカードのキャッシングを使用する場合はCredit Cardを選択)

④金額(Amount)選択

⑤他のサービスを希望する場合はYes、終了を希望する場合はNoを選択します。

⑥銀行カードが出てきた後、お金(出金時)、領収書(Slip)の順に。

学校規定

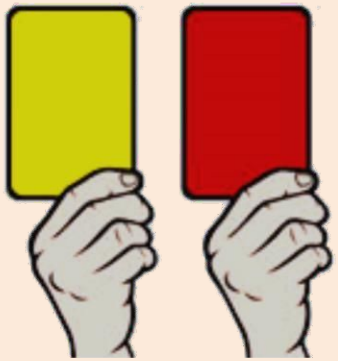
LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

◆　門限規定

① PM 10 まで ： 日曜日～木曜日

② PM 11 まで ： 金曜日～土曜日および祝日（翌日授業がない場合のみ）

＃ 寮内のID預かり箱や指紋認証器に入退室記録を徹底して正確に把握します。



◆　減点制（8週間以下は10点 / 8週～16週間は15点 / 16週～24週間は20点以上の場合退学）

・無断外泊　-7点
・寮内での自炊行為　-7点
・寮内での飲酒(部屋から酒瓶が出てきた場合及び飲酒の持ち込みが発覚した場合、同日適用）- 7点
・異性部屋への出入り　-7点
・カジノへの出入り　-7点
・フェンスを乗り越えようとする行為　-7点
・許可なく外部からの招待及び宿泊の提供　-7点
・門限を越えての入寮　-3点
・寮の部屋での喫煙　-3点
・指紋スキャナーで指をスキャンしない　-3点
・寮内で大きな声を出して騒いだり、賭け事をした場合　-3点
・異性間の過度なスキンシップ(手をつなぐ行為以外は無条件に過度なスキンシップと見なす）　-3点
・無断欠席　-3点

◆　即時退学事項

•寮の入寮時間外に出入りするために、ドアを蹴ったり、蹴られたりする行為。

•寮の器物を故意・悪意をもって破損する行為。

•他人に暴力や暴言で不快感を与える行為。

•管理者の制裁に応じず、禁止事項を継続する場合。

・異性部屋で宿泊の場合（1時間以上滞在すると宿泊とみなします。）

学校規定

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

ルールに従うこと！

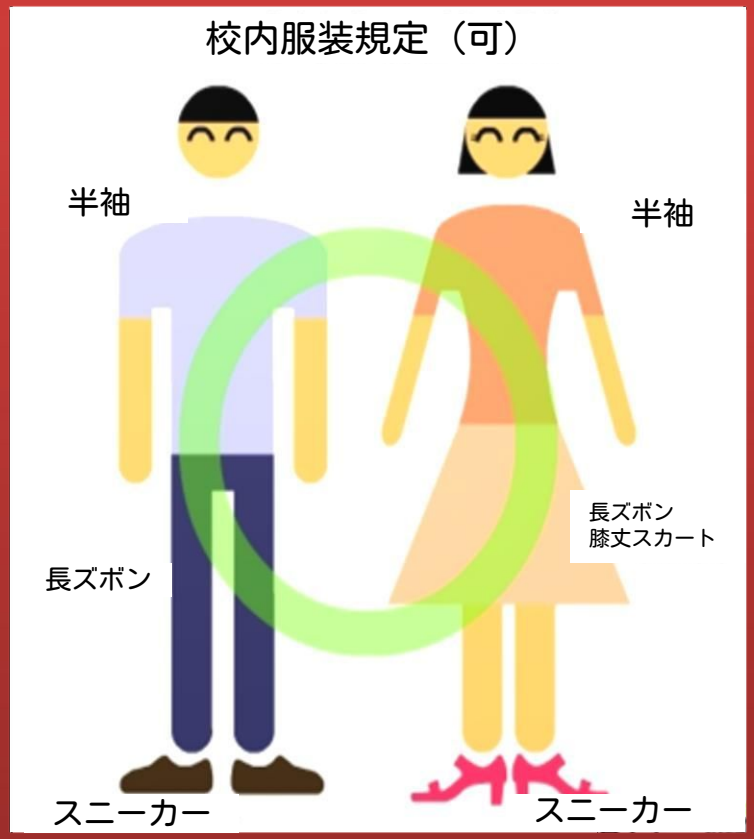
La Salle University –Bacolod

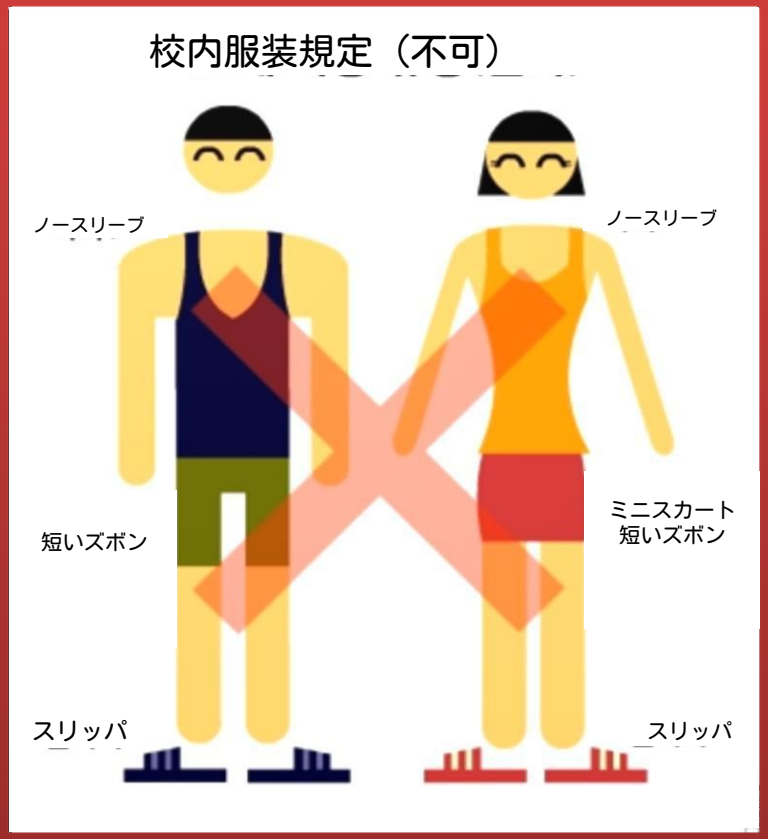
1. 先生の交代は1週間単位、学習時間の延長などを希望する場合はオフィスに依頼する。
2. 学生が授業を欠席した場合(早退を含む)、補講は行われない。
3. 学生が週末や授業のない祝日以外の平日に旅行に行った場合は、無断欠席となり、補習はなし。
4. 講師が欠席した場合、代講師が授業を代行したり、補講を行う。
5. 特別な事情によりやむを得ず欠席する場合は、少なくとも1日前までに通知しなければならず、そうでない場合は無断欠席とみなす。
6. 毎月行われるレベルテストに不参加した場合は、1週間外出・外泊を禁止する。
7. 最初の4週間の1対8のグループ授業は義務的に受講しなければならず、特別な事情がない限り、クラス変更や中途放棄はできない。
8. 教室への飲食物の持ち込み・摂取は禁止されている。
9. すべての授業料は、授業開始2週間前までに学校に納付すること。
10. 学校で授業を受けたり、寮に滞在するなどの諸権利は他人に譲渡することはできない。
11. 出国前の返金要求時、登録費及び前払い費用を除いた金額を返金し、出国後の返金要求時、残りの研修期間のうち50%の金額が返金され、研修期間の75%が過ぎた時点での返金要求時は返金されない。(規定違反で退校した場合、返金不可)
12. フィリピンのすべての法定祝日は休講で、補講はないが、全授業日数の10%以上の祝日がある場合は補講が行われる。
13. 月の授業時間の10%以上の無断欠席の場合、修了証が発行されずSSPがキャンセルされ、授業を継続することができない。
14. ショートパンツ、ダメージジーンズ、ミニスカート、ノースリーブ、スリッパは入校不可。
15. 6ヶ月以上の滞在をする場合は、SSPの延長を義務的にしなければならない。
16. LSLCの寮で宿泊せず、個人的に自炊やホームステイをしながら授業だけを受けることはできない。
17. 本人の不注意による盗難・紛失は自己責任であり、洗濯物の変色に対する補償はない。
18. 研修期間を延長する場合は、少なくとも1ヶ月前に延長するかどうかを事務室に通知しなければならない。そうでない場合、延長ができない場合があり、これによる不利益は学生本人の責任とする。
19. すべての学生は予期せぬ事件・事故に備えるため、保険に加入することが義務付けられている。

服装規定

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

服装規定サンプル





安全上の注意

LANGUAGE SKILLS LEARNING CENTER

安全第一！

La Salle University –Bacolod

1. 事故の種類
① 歩行中に注意を怠るとオートバイのスリに遭う可能性があり、抵抗すると凶器で脅し、所持品を強奪される場合。
② タクシー利用中、法外な運賃を要求されたり、反抗した際に共犯者がいる場所へ車のドアをロックしたまま移動する場合。
③ トライシクル利用中に怪漢が凶器で脅迫して所持品を強奪したり、抵抗中に交通事故などの2次事故が発生する場合。
④ 人が多く集まる場所や、飲酒中に現地人や旅行者、または警備員との口論から起こる暴行事故。
⑤ 警備員のいない場所に侵入した怪漢から発生する事故。

2. 事故時の対処方法
フィリピンはアメリカと同じように銃の所持が可能な国であり、外国人を狙った強盗やスリが多発しています。偶発的な銃器事故を未然に防ぐために、ほとんどの建物に銃を持ったガードマンが警備しています。ズボンの左ポケットに適量の現金を持ち歩くことをお勧めします。ほとんどのフィリピン人は左ポケットに現金を持ち歩くので、左ポケットから現金を取り出せば、持っている現金を全部渡してくれると思います。 泥棒でも、ほとんどの場合、凶器を持っていたり、仲間がいる場合が多いので、反抗したり、無理に武力で制圧しようとしないでください。 また、銃で脅迫された場合でも、反抗せず、強盗が見えなくなるまで怒鳴ったり、強盗を制圧しようとする行動はしない方が良いです。

3. 事件・事故の予防策
- 深夜の外出を控えてください。
- 夜間の移動は必ずタクシーを利用し、ジプニーやトライシクルには乗らないでください。
- 高価な手提げ袋やバッグ、貴金属などを露出する行為は禁止です。
- 公共の場で大声で騒いだり、無礼な行動をしないでください。
- セキュリティーガードがいないレストランやバーへの立ち入り禁止です。
- 男子学生の場合、喧嘩をしたり、妨害する行為は禁止です。
- 女子学生の場合、大声で叫んだり、逃げる行為は禁止です。
- 物質的な損害よりも学生の身体的傷害の重大性を認識してください。
- 事故後、緊急連絡網の日本スタッフに速やかに事件事故を報告してください。

4. 結論
フィリピンは、日本に比べて治安が悪い国です。
現地で学生は必ず「ここは日本ではなく、フィリピンである」ということを忘れずに生活することで、事故なく無事に勉強を終え、健康的に帰国することができます。
また、どんなに気をつけて予防をしても事故が起こらないということはありませんので、強盗や強盗に出会っても、どのように対処するかが重要です。必ず持っている持ち物を渡し、冷静に対処してその場から立ち去るべきで、持ち物を奪われないように強盗と喧嘩をした場合、強盗が持っている凶器によって大きな傷を負う可能性があることを必ず覚えておく必要があります。

免責事項および連絡網

LSLCの免責事項　　LSLCは、次の各号に該当する場合には、その責任を負わない。

1. 学生の迷惑行為により、学校や寮から退学(退寮)処分を受けた場合。（授業料及び寮費の返金不可）
2. 学生の都合でビザの延長が拒否された場合。
3. 学生の不注意により発生する盗難•紛失について。
4. 学生の素行による事件、事故発生時。
5. 保険延長を行わないことにより発生する事件•事故があった場合。

LSLC 緊急連絡先

- ◆ 韓国代表事務所：032-562-7741
- ◆ フィリピン学生寮 ： 63-34-445-5812
- ◆ フィリピン語学学校 ： 63-34-445-8029

＃ イ•ギュボン院長（Mr.Bong）/ 0918-945-7034

＃ キム•ドンギュ室長 / 0929-677-8048